木更津工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	体育 I		
科目基礎情報	科目基礎情報							
科目番号	0013			科目区分	一般 / 心	修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	と単位数 履修単位: 2			
開設学科	環境都市工学科			対象学年	3	3		
開設期	通年			週時間数	2	2		
教科書/教材	Active Sports 2014							
担当教員	坂田 洋満,清野 哲也							
到達目標								
1.日常的に自己の体調管理を行い、授業を受けるために必要なコンディションを維持することができる。また、担当教員や仲間と協力し、主体 的かつ安全に活動を実行できる。 2.各種スポーツ種目や体力テストを通して、自己の体力水準と課題を認識し、体力の維持増進を図ることができる。また、サッカー、バスケッ								

トボール等の基礎的技術を習得し、ルールを理解してゲームを実施できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	欠席、遅刻、早退および見学がほとんどなく、安全に配慮して活動することができ、他者と円滑に関わることができる。	欠席、遅刻、早退および見学が少なく、概ね安全に配慮して活動することができ、さらに他者と円滑に関わることができる。	欠席、遅刻、早退および見学が多い。または安全に配慮して活動することができない。あるいは他者と円滑に関わることができない。
評価項目2	自己の体力水準と課題を認識し、 主体的・積極的に体力の維持増進 を図ることができる。また、サッ カー、バスケットボール等の基礎 的技術を習得し、ルールを理解し てゲームを実施できる。	自己の体力水準と課題を認識し、 体力の維持増進を図ることができる。また、サッカー、バスケット ボール等の基礎的技術を概ね習得 し、ルールを理解してゲームを実施できる。	自己の体力水準と課題を把握できず、体力の維持増進を図ることができない。また、陸上競技、サッカー、バスケットボール等の基礎的技術が習得できない。あるいは、ルールについての知識が少なく、ゲームや記録測定が行えない。
評価項目3			

学科の到達目標項目との関係

準学士課程 1(1)

教育方法等

秋月刀仏寺	
概要	サッカー、バスケットボールを中心とした各種スポーツ種目の基礎的技術の習得とルールの理解を通して、それぞれのスポーツの特性を理解する。また、スポーツを通した仲間との関わりの中で協調性やコミュニケーション能力を養う。さらにスポーツを生活の中に取り入れるための知識・技能・態度を身につける。
授業の進め方・方法	授業は、主にグランド及び体育館で行う。準備運動に続いて、その日の主要課題を行う。
注意点	・前・後期とも各種目について実技テストを実施する。また、授業内において実技評価を行う。後期定期試験では保健のテストを実施する。 ・授業への参加状況を60%、実技及び保健の試験成績を40%として総合評価する。 ・日常的に体調管理をしっかり行い、良い身体コンディションで授業に臨むこと。また、他者への十分な配慮を行い真面目に取り組むこと。 ・授業計画や評価方法は、天候等の事情により変更することがありうる。 ・実技の授業時には、学校指定の体育ジャージ・Tシャツ・体育館シューズを着用すること。 ・安全面に注意するとともに、体調不良時には必ず担当教員に申し出ること。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

授業計画

327611		週	授業内容	週ごとの到達目標
		1週	授業のガイダンス	体育Ⅲの履修内容を把握し、履修上の注意点について 理解できる。
		2週	サッカー バスケットボール	インサイドキック、クッションコントロール、ターン の基本技術とルールを理解する。 パス、ドリブル、シュートの基本技術を理解する。
			サッカー	インサイドキック、クッションコントロール、ターン
		3週	ブッカー バスケットボール	インジイトイック、クッションコンドロール、ターン の基本技術とルールを理解する。 パス、ドリブル、シュートの基本技術を理解する。
		4週	サッカー バスケットボール	インサイドキック、クッションコントロール、ターン の基本技術とルールを理解する。 パス、ドリブル、シュートの基本技術を理解する。
	1stQ	5週	サッカー バスケットボール	インサイドキック、クッションコントロール、ターン の基本技術とルールを理解する。 パス、ドリブル、シュートの基本技術を習得する。
前期		6週	サッカー バスケットボール	インサイドキック、クッションコントロール、ターン の基本技術とルールを理解する。 パス、ドリブル、シュートの基本技術を習得する。
		7週	サッカー バスケットボール	インサイドキック、クッションコントロール、ターン の基本技術とルールを理解する。 パス、ドリブル、シュートの基本技術を習得する。
		8週	中間試験(実技テスト) サッカー バスケットボール	実技テストにより、自己の各スポーツ種目に関する基本技術習得状況を把握する。
		9週	体力テスト(屋内種目)	新体力テスト(文部科学省スポーツ・青少年局)を行い、自己の体力の現状について把握する。
	2ndQ	10週	体力テスト(屋内種目)	新体力テスト(文部科学省スポーツ・青少年局)を行い、自己の体力の現状について把握する。
		11週	体力テスト(屋外種目)	新体力テスト(文部科学省スポーツ・青少年局)を行い、自己の体力の現状について把握する。

### 1388		_		1			<u> </u>				
### 13回			12语	サッカー	サッカー			ミニゲームを行いながらのパスワークの技術を理解する。実技やビデオ教材を通して競技をより深く理解す			
14週			12,03	バスケットボール	バスケットボール			る。 応用技術 (パスワーク) を理解する。			
14週			>=	サッカー	サッカー			ミニゲームを行いながらのパスワークの技術を理解する。実技やビデオ教材を通して競技をより深く理解す			
### 14週			13週	バスケットボール	バスケットボール			る。			
15週 字年末試験(実技テスト)				++w+1-							
15週 デキ末試験(実技テスト) 実技テストにより、自己の各スポーツ種目に関する題 大クットボール 大ク・トで表中心とした活動の中で技能を高めるとともに 大クットボール 大ク・トで表中心とした活動の中で技能を高めるとともに 大ク・トで、大の・ト・ルールの理解を深める。 大の・カー・大の・大の・大の・大の・大の・大の・大の・大の・大の・大の・大の・大の・大の・			14週					る。実技やビデオ教材を通して競技をより深く理解す る。 			
15週											
### 198			15週	サッカー` ´							
			16週								
### 200			1週								
3回			2週	サッカー バスケットボール	サッカー			ゲームを中心とした活動の中で技能を高めるとともに			
### ### ### ### ### ### ### ### #######			3週	サッカー	サッカー			ゲームを中心とした活動の中で技能を高めるとともに			
			4週	サッカー	サッカー			ゲームを中心とした活動の中で技能を高めるとともに			
### 15/25 サッカー		3rdQ	5週	サッカー							
			6週	サッカー			ゲームを中心とし、ルールへの理解	ゲームを中心とした活動の中で技能を高めるとともに 、ルールへの理解を深める。			
後期			7週								
評価割合	後期		8週	サッカー [*]			実技テストにより本技術習得状況を	本技術習得状況を把握する。			
### A Parameter			9週	持久走				とができる。			
##NA バスケットボール 図割度を高める。 4thQ 12週			10週	持久走				きる。			
4thQ 4thQ 12位 バスケットボール 習熟度を高める。 13週 サッカー バスケットボール グームを中心とした活動の中で基礎技術・応用技術の習熟度を高める。 14週 サッカー バスケットボール グームを中心とした活動の中で基礎技術・応用技術の習熟度を高める。 実年未試験(実技テスト) サッカー バスケットボール 実技テストにより、自己の各スポーツ種目に関する基本技術習得状況を把握する。 16週 オッカー バスケットボール 16週 オートフォリオ その他 合計 評価割合 10 0 0 60 0 0 30 100 総合評価割合 10 0 0 60 0 0 0 0 0 70 専門的能力 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			11週				ゲームを中心とし 習熟度を高める。	習熟度を高める。			
13週		4th0	12週				ゲームを中心とし 習熟度を高める。	習熟度を高める。			
Page		401Q	13週	サッカー バスケットボール	バスケットボール サッカー			ゲームを中心とした活動の中で基礎技術・応用技術の 習熟度を高める。			
Total			14週					ゲームを中心とした活動の中で基礎技術・応用技術の 習熟度を高める。			
評価割合 素表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計 総合評価割合 10 0 0 60 0 30 100 基礎的能力 10 0 60 0 0 70 専門的能力 0 0 0 0 20 20			15週	学年末試験(実技テスト) サッカー			実技テストにより本技術習得状況を	実技テストにより、自己の各スポーツ種目に関する基本技術習得状況を把握する。			
試験発表相互評価態度ポートフォリオその他合計総合評価割合100060030100基礎的能力1000600070専門的能力00002020			16週		7 4 7 2 1 71 78						
総合評価割合100060030100基礎的能力1000600070専門的能力00002020	評価割合										
基礎的能力 10 0 0 60 0 0 70 専門的能力 0 0 0 0 20 20			試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計		
専門的能力 0 0 0 0 0 20 20 20	総合評価割合		10	0	0	60	0	30			
	基礎的能力		10	0	0	60	0	0			
分野横断的能力 0 0 0 10	専門的能力						0				
	分野横断的能力 0		0	0	0	0	0	10	10		